

■一般部門①

都道府県	申請者	タイトル	内 容
岐阜県	下呂支部	先進的健康推進地域づくり事業	「美容と健康保養」「湯治」という概念に着目し健康保養温泉地づくり実行委員会を平成16年秋に立ち上げ、各種青年団体と協力して講演会などを実施
北海道	道南支部	「花いっぱい運動」20年間継続事業	湯の川温泉街を花で飾り、市民や商店街と一緒に「おもてなしの心」を表現。20年前から青年部員が中心となり花を植栽し「継続は力なり」を実践
北海道ブロック		「こども110番の宿」 北海道ブロック取り組み	子供が事件・事故の被害に遭うことが多発している昨今、子供たちが安全・安心に過ごせる地域づくりに貢献する。旅行に来た子供たちも安心できる北海道を構築
北海道	宗谷支部	日本最北の観光ブランド創出に向けて	利尻島の視察やスノーシュー体験をはじめ座学等も行い、厳しい冬でも大自然の中で楽しめる地域ブランドの創出を観光関連業者も交えて図っている
長野県	渋・湯田中支部	地域の元気・魅力づくり事業 「温泉すて穴 大湯めぐり」	湯量豊富で良質な天然温泉があふれる6カ所の「大湯」を巡回するバスの運行を始め、お客様と住民の交流や地域エゴの融和を図った。健康志向の料理も全館で実施
山口県	山口県青年部	「経営革新研究会」の開催について	「経営再生支援協議会」の設立準備を青年部が受託し、県中小企業支援センター等の協力を得て「経営革新研究会」を実施。18年度6～3月に6回開催
群馬県	伊香保支部	俺たちホテルガイドにバスガイド!? —ホテル観賞送迎バス出発!—	信じられないほどたくさんのホテルが生息している観賞地に、自分たちで習得した知識を精一杯お客様に伝えた。経費を除いた参加費の全額を保護の会に寄付
近畿ブロック		スポーツで組織活性! 近プロ秋のソフトボール大会	毎年初秋に開催している恒例行事。05年で5回目を数え、近畿2府4県の青年部チームに加え佐久間部長率いる本部チームも参加。全国、近畿ブロック部員同士の交流が深まっている
東京都	東京都青年部	エコロジー勉強会ボイラーシステム変更 によるコスト削減についての考察	今期の活動目標「伝統と革新、そしてエコロジー」に基づき、重油ボイラーからガスボイラーに切り替えた青年部員の宿で勉強会を開いた
東京都	東京都青年部	アースディ東京2006、および 全旅連全国大会(東京)のバックアップ	4月22～23日に開かれたアースディ東京のブース運営を延べ15人の部員でバックアップ。エコロジカルでサステナブルな社会実現への意識づけができた。全旅連全国大会もバックアップした
東京都	東京都青年部	能・狂言鑑賞会および バレエ鑑賞会	外国人宿泊者の獲得が今後の必須課題であるとし、日本人のアイデンティティを再確認するため鑑賞会を行った
福島県	磐梯熱海支部	世界初、循環方式採用!!「出前足湯」	磐梯熱海温泉の泉質や効果を広く認識してもらおうと、行政を巻き込んで循環システムの足湯を開発。近隣のイベントや祭の会場に出向き温泉をPR
福島県	飯坂温泉支部	川猿～緊急指令!温泉町の川を守れ～	温泉街を流れる摺上川と赤川。青年部員がウエットスーツ姿で川に入りゴミなどを取り除いた。一部でヘドロの悪臭と苦闘しながら2日間で約50袋のゴミを集めた
群馬県	四万温泉支部	「湯けむり倶楽部」で就職定着率アップ	野球やフットサル、書道などの部活動やスタッフ交流会を定期的に行う「湯けむり倶楽部」を発足。各館スタッフの地元意識が向上し、スキルアップ、定着率も向上
宮城県	遠刈田支部	10th大道芸フェスティバルinとおがった アニバーサリーとおがった温泉お宝市	10回目を迎えたイベントの節目に合わせ、お宝市を開催。旅館に眠っていた食器類をフリーマーケット方式で売り出し、収益金で桜やブナを植樹した
宮城県	東鳴子支部	山守り湯治 百年計画	東鳴子温泉の中心に位置するカネコ山を舞台に山道整備、間伐、植樹、キノコの植菌と収穫、コンサートなどを行い、持続可能な地域社会の構築を図る
群馬県	四万温泉支部	地産地消の推進による新たな発見	農家と連携しオリジナルの「湯けむり米」を提供しているほか、JAと定期的に会議を開き「地産地消委員会」を設立し毎月旬な作物をお客様にお出ししている